

## 島根県私立中学高等学校優秀教員表彰者名簿

令和2年度表彰者			
No.	氏名	所属(法人・学校)職	表彰の理由
1	フルナ ヤスユキ 古瀬 泰之	学校法人水谷学園 出雲北陵中学・高等学校	平成16年に同校に卓球部を創設。当初から監督として技術指導だけでなく、きめ細かい生活指導や学習指導を行いながら、生徒を文武両面で鍛え上げ、中国地区はもとより全国大会にも幾度と出場を果たし、好成績を収めた。その功績により競技連盟から優秀指導者等の表彰を受けている。近年はICTを活用した強化し度を積極的に行うことで、学習能力の向上に努めている。
2	ハマヤ アキラ 浜屋 陽	学校法人大多和学園 開星中学・高等学校	長年進路指導に携わり、進路実績の向上に貢献するとともに、進路アドバイザー検定の認定者として後進教員の指導にも力を入れている。平成26年からは、学校の研究開発部長として探求型授業の開発や課題研究の指導に携わり、職員の資質向上に寄与した。ICTを活用した授業も積極的に取り入れ、生徒の学習能力の向上に努め、28年には同行の教頭に昇任、学校の組織改革や未来構想の実現に向け取り組んでいる。
3	マツウラ リョウ 松浦 亮	学校法人大多和学園 開星中学・高等学校	同校の中高一貫コール開設にあたり、6年間の教育方針(「開星ドリカムプラン」)を作り、自ら担任を務めるとともに、授業にアクティブラーニング(「7つの習慣」など)やディベートを積極的に取り入れ、生徒の自立・自律を育て、思考力・発表力を伸ばす教育に努めた。生徒によるディベート甲子園の出場も果たした。平成28年からは同校の教頭を務めている。
令和3年度表彰者			
No.	氏名	所属(法人・学校)職	表彰の理由
4	クラカゲ ヒロキ 倉掛 裕喜	学校法人大多和学園 開星中学・高等学校	同校(中学校)のサッカー部を指導し、県中学総体では6度の優勝を飾る。自らも日本サッカー協会A級指導者資格(U15)を有している。平成28年に同校学校生活部長、30年からは研究開発部長に就き、同校の授業改善を進め、特に探究学習の開発に尽力した。令和2年度は日本私学教育研究所の委託研究員も務めた。
5	タナカ カオル 田中 薫	学校法人大多和学園 開星中学・高等学校	当該校が平成25年、文科省スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業の指定校を受けるにあたり、中心的な役割を担い、同年からSSH部長として探究的な学習、課題研究の取り組みを進め、学外研究機関とも連携しながら、事業の普及に努めた。令和元年からは同校広報企画部長として、教科融合教育プログラム(スマイルプログラム)を考案、その広報や教育実践を進めている。
6	タケウチ ヤスタカ 竹内 康貴	学校法人水谷学園 出雲北陵中学・高等学校	着任以来、同校の音楽科指導、生徒指導に熱心に取り組み、特に吹奏楽部顧問として、同部を中国大会、全国大会に度々出場させ、平成22年には日本管楽合奏コンテスト全国大会で最優秀グランプリ・文部科学大臣賞を受賞、翌年には全日本吹奏楽コンクールでも金賞を受賞した。同校の吹奏楽部を全国大会常連校に育て上げた。出雲市の「出雲ドーム2000人の吹奏楽」の企画運営に加わり、音楽を通して地域貢献も行っている。